

大切な人の命を守るために AEDの使い方などを学ぶ救命講習

6月12日、神崎中学校1年生がAEDの使い方などを学ぶ救命講習を、神崎町ボランティア連絡協議会主催で行いました。

講習では大栄消防署下総分署の方が指導員となり、DVDを見たのち人形を使い胸骨圧迫やAEDの使い方などを体験しました。生徒たちはもしもの際、救急車が来るまでに自分たちでできる事を、真剣に学びました。



もしもの時に勇気を出して行動することが大事です

神崎町のアスリートが アジアジュニア大会で活躍！

6月7日から10日にかけて第18回アジアジュニア陸上競技選手権大会が岐阜メモリアルセンター長良川競技場で行われました。日本代表選手として、神崎町出身の石橋和也さん（清和大学2年、男子棒高跳）と村上夏美さん（早稲田大学1年、女子400mハードル）が参加しました。

男子棒高跳に出場した石橋さんは、5m00を跳び3位に入賞。女子400mハードルに出場した村上さんは58秒92の記録で3位に入賞しました。また、村上さんは女子4×400mリレーにも出場し、日本チームは見事大会新記録で1位を獲得しました。

2020年の東京オリンピック開催まであと2年となり、石橋さん、村上さんの今後の活躍が期待されます。

発酵の里 NEWS

第2回 発酵の里ぷくぷく講座

10日㊤「発酵の里の梅しごと」として、梅干しと梅酵素ジュース作りを開催しました。今年は梅が豊作だということもあり、約50キロの梅を仕込みました。梅雨が明けた頃、参加者それぞれが天日に干して完成となります。「匂いを味わう」ことがなかなか難しい昨今ですが、季節ごとに梅干しやキムチを漬けたり、味噌を仕込んだりする「発酵暮らし」は、普段見過ごしがちな四季の移り変わりや、自然の恵みも感じることができます。手塩にかけた梅干しの完成が楽しみです。



梅雨が明けた頃、三日三晩の土用干しを経て完成です



満員御礼！たくさんの方にご参加いただきました